



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 マナック株式会社

コード番号 4364 URL <http://www.manac-inc.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉之原 祥二

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役社長室長兼管理部長 (氏名) 千種 琢也

TEL 03-3242-2561
084-954-3330

四半期報告書提出予定日 平成28年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	2,210	7.1	73	—	△69	—	△41	—
28年3月期第1四半期	2,064	△12.4	△19	—	29	252.6	15	—

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △185百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 167百万円 (205.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	△5.21	—
28年3月期第1四半期	1.93	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第1四半期	11,979	8,623	72.0	1,073.44
28年3月期	12,209	8,849	72.5	1,101.57

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 8,623百万円 28年3月期 8,849百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	2.50	—	5.00	7.50
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	2.50	—	5.00	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年 3月期の連結業績予想(平成28年 4月 1日～平成29年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	9,600	9.6	300	4.8	350	63.9	220	25.1
								27.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	8,625,000 株	28年3月期	8,625,000 株
29年3月期1Q	591,667 株	28年3月期	591,638 株
29年3月期1Q	8,033,353 株	28年3月期1Q	8,033,505 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
(4) 追加情報	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国経済の緩やかな景気拡大は継続しているものの、中国における景気減速の継続、イギリスの国民投票によるEU離脱の可能性の高まり、各地で多発するテロによる地政学リスクの高まりなど、世界経済の先行きに関する不透明感が強まりました。日本経済につきましては、急激な円高の進行による企業業績の悪化や不安定な金融市場の影響により、景気の先行き懸念が高まっております。

このような環境の下で、当社グループは、高付加価値製品の開発、国内外における新規市場開拓、既存市場・既存製品の深耕、新規事業に積極的に取り組んでまいりました結果、売上高・営業利益ともに前年同四半期を上回る結果となりました。反面、年初より進行していた円高が、当第1四半期連結累計期間に更に加速したため、経常損失を計上することとなりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高は2,210百万円（前年同四半期比+145百万円、7.1%増）、営業利益は73百万円（前年同四半期は営業損失19百万円）、経常損失は69百万円（前年同四半期は経常利益29百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は41百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益15百万円）となりました。

各セグメントの業績は、次のとおりであります。

①ファインケミカル事業

ファインケミカル事業につきましては、ディスプレイ材料中間体等の販売が伸び悩んだものの、当社における医薬中間体の販売、連結子会社における海外での販売が増加したことにより、売上高、セグメント利益ともに前年同四半期を上回りました。

その結果、売上高は1,172百万円（前年同四半期比+138百万円、13.4%増）、セグメント利益は193百万円（同+99百万円、104.6%増）となりました。

②難燃剤事業

難燃剤事業につきましては、IT産業関連製品やデジタル家電製品に使用されるプラスチック用難燃剤などの需要が伸び悩んだものの、環境問題に対応した建築材料用途の難燃剤の需要が増加したこととから、売上高は前年同四半期を上回りました。反面、円高による海外販売の採算性悪化により、セグメント利益は前年同四半期を下回りました。

その結果、売上高は787百万円（前年同四半期比+16百万円、2.1%増）、セグメント利益は64百万円（同△17百万円、21.3%減）となりました。

③ヘルスサポート事業

ヘルスサポート事業につきましては、人工透析薬剤の原料は安定した国内需要を維持しているものの、市場自体が縮小傾向にあることから、売上高は前年同四半期を下回りました。また、セグメント利益は前年同四半期と比較しほぼ横ばいとなりました。

その結果、売上高は249百万円（前年同四半期比△8百万円、3.4%減）、セグメント利益は28百万円（同+2百万円、10.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて229百万円減少し、11,979百万円となりました。これは主に、当第1四半期連結累計期間に加速した株価下落の影響により、投資有価証券が減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて3百万円減少し、3,356百万円となりました。これは主に、原材料仕入等に伴う買掛金は増加したものの、返済により短期借入金が増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて226百万円減少し、8,623百万円となりました。これは主に、当第1四半期連結累計期間に加速した株価下落及び円高の影響により、その他有価証券評価差額金及び為替換算調整勘定が減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年5月13日の「平成28年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,255,342	2,172,292
受取手形及び売掛金	2,881,864	2,754,962
有価証券	63,996	100,425
商品及び製品	1,138,066	1,155,209
仕掛品	503,509	514,460
原材料及び貯蔵品	413,296	483,928
繰延税金資産	97,798	127,875
その他	97,719	97,715
貸倒引当金	△2,413	△2,487
流動資産合計	7,449,180	7,404,383
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	868,646	852,930
機械装置及び運搬具(純額)	626,220	598,582
土地	743,918	743,918
建設仮勘定	49,659	58,851
その他(純額)	130,591	115,520
有形固定資産合計	2,419,037	2,369,804
無形固定資産		
	2,636	2,625
投資その他の資産		
投資有価証券	2,030,131	1,898,263
関係会社長期貸付金	107,500	107,350
その他	201,441	197,700
貸倒引当金	△600	△600
投資その他の資産合計	2,338,473	2,202,713
固定資産合計	4,760,146	4,575,143
資産合計	12,209,327	11,979,527

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,053,110	1,212,357
短期借入金	1,116,902	879,171
未払法人税等	14,758	10,931
賞与引当金	116,457	64,915
その他	555,718	683,296
流動負債合計	2,856,948	2,850,671
固定負債		
長期借入金	308,610	342,158
繰延税金負債	73,737	44,907
役員退職慰労引当金	54,729	54,729
その他	65,992	63,798
固定負債合計	503,069	505,593
負債合計	3,360,017	3,356,264
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,757,500	1,757,500
資本剰余金	1,947,850	1,947,850
利益剰余金	5,051,864	4,969,830
自己株式	△244,107	△244,119
株主資本合計	8,513,106	8,431,061
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	194,359	127,811
繰延ヘッジ損益	△9,923	△16,468
為替換算調整勘定	151,766	80,858
その他の包括利益累計額合計	336,203	192,200
純資産合計	8,849,310	8,623,262
負債純資産合計	12,209,327	11,979,527

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	2,064,510	2,210,393
売上原価	1,708,853	1,756,403
売上総利益	355,657	453,989
販売費及び一般管理費	375,277	380,963
営業利益又は営業損失(△)	△19,619	73,025
営業外収益		
受取利息	5,750	880
受取配当金	15,441	14,139
為替差益	5,514	—
その他	27,370	12,872
営業外収益合計	54,077	27,892
営業外費用		
支払利息	4,240	4,116
為替差損	—	163,746
デリバティブ評価損	—	2,325
その他	320	84
営業外費用合計	4,560	170,273
経常利益又は経常損失(△)	29,897	△69,354
特別利益		
投資有価証券売却益	1,147	—
特別利益合計	1,147	—
特別損失		
固定資産除却損	757	302
投資有価証券売却損	—	44
特別損失合計	757	347
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	30,287	△69,702
法人税、住民税及び事業税	1,604	6,229
法人税等調整額	13,173	△34,065
法人税等合計	14,777	△27,835
四半期純利益又は四半期純損失(△)	15,509	△41,866
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	15,509	△41,866

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	15,509	△41,866
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	141,686	△66,548
繰延ヘッジ損益	—	△6,545
為替換算調整勘定	10,091	△70,908
その他の包括利益合計	151,777	△144,002
四半期包括利益	167,287	△185,869
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	167,287	△185,869
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	ファインケミカル事業	難燃剤事業	ヘルスサポート事業	合計
売上高				
外部顧客への売上高	1,034,230	771,736	258,543	2,064,510
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	1,034,230	771,736	258,543	2,064,510
セグメント利益	94,625	81,745	25,618	201,989

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	201,989
全社費用(注)	△221,609
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△19,619

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社管理部門に係る費用等であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	ファインケミカル事業	難燃剤事業	ヘルスサポート事業	合計
売上高				
外部顧客への売上高	1,172,796	787,813	249,783	2,210,393
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	1,172,796	787,813	249,783	2,210,393
セグメント利益	193,645	64,344	28,342	286,331

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	286,331
全社費用(注)	△213,305
四半期連結損益計算書の営業利益	73,025

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社管理部門に係る費用等であります。